

にこにこ情報

竹とんぼ



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

電話 098-930-2525(にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <http://www.ryokujikai.or.jp/>

メール info@ryokujikai.or.jp



(写真:緑樹苑内撮影)



飛行日誌



古代インドのバラモンの教えに「学生期」^{がくしゅうき}「家住期」^{かじゅうき}「林住期」^{りんじゅうき}「遊行期」^{ゆうぎょうき}と人生の四つの段階を経て「死」を受け入れていくという思想があるそうです。緑樹会が担っている高齢者ケアの時期は、その人の人生の「遊行期」^{ゆうぎょうき}と重なっているような気がします。

「学生期」^{がくしゅうき}は生まれてから二十五歳くらいまで、人としての生きる知恵を学ぶ時期。「家住期」^{かじゅうき}は五十歳くらいまで、伴侶を得て家庭を営み、仕事に励む時期。「林住期」^{りんじゅうき}は七十五歳頃まで、仕事人、家庭人を卒業し、人里はなれた林に庵を構えて住み、人生を省みる時期。そして、「遊行期」^{ゆうぎょうき}は七十五歳から命の終焉の時までを言い、あらゆるものを捨て、未練を断ち、できるだけ身軽になり、孤独に馴染み、そして自由になって一人死に向かう旅を意味するのだそうです。人間は自分が死ぬことを自覚する動物です。それゆえに、自分の命が終わることを知っています。つまり、人生は有限で、「死すべき定め」が確実にわが身に訪れることを誰もが承知しています。

それゆえに人間はどうしようもない宿命から自由になって、心のままに遊行して、自分の人生を慈しみ、これまで支えてくれた人々への感謝と安寧を祈る時間を必要とするのかも知れません。しかし、現代を生きる私たちが実際に家を捨て、家族と別れ、一人死に場所を見つける旅に出ることは非現実的なことです。人は最期まで人との繋がりを求め、孤独におののき、遊行どころか利那さえもひたすら生きること執着するものです。そのように生きるのも、人それぞれです。そもそも人生に正しい生き方かそうでない生き方などあるはずありません。

もし「遊行期」^{ゆうぎょうき}という人生の段階に共感して、せめて心だけでも自由になって、孤独を内に宿し、未練に折り合いをつけて一人死に向かう覚悟ができるのなら、それもまた残された今を大事にする生き方なのではないかと思ったりします。(富永 健)



レースの結果、ゴール前の競り合いを制した、みどり学童クラブチームが一位で通過。各チームも続いてそれぞれゴールし、会場は大きな拍手に包まれた。表彰式では、優勝したみどり学童クラブチームに賞品が贈られ、各チームにも参加賞が贈られた。

地バーリー終了後には、かき氷で涼をとり、利用者の皆さんは、職員にねぎらいの言葉をかけながら、握手をしたり一緒に記念写真を撮るなど楽しんでいた。

最後は皆でカチャシーを踊り閉会となった。中には「もう終わりなの」と寂しそうに話す利用者もあり、今年の地バーリーも興奮冷めやらぬうちに終了となった。(千葉一輝)



もうすぐ梅雨明け「地バーリー」を開催



6月9日(土)、緑樹苑中庭を会場に、緑樹会の毎年恒例の伝統行事となった『地バーリー』が開催された。

この日は天気にも恵まれ、ハリー日和となった。心地良い日差しの中、職員が手作りの各施設のハリー船が披露されると、利用者の皆さんからは大きな歓声が上がった。

ハリー競漕を行う前には、準備体操として『ウチナーぐちラジオ体操』が行われ、利用者の皆さんも一緒に体をほぐした。みどり学童クラブの児童たちは、ウチナーぐちに少し戸惑いながらも、周りの動きを真似しながら体操をしていた。

いよいよ各施設のハリー船がスタート位置につき、会場は緊張感に包まれた。個性的な衣装をまとった職員達は気合を入れてスタンバイ。みどり学童クラブチームは、今にも走り出しそうな意気込みを見せていた。



合図の鉦が打ち鳴らされ、地バーリーがスタート。各チームとも一斉に飛び出し、利用者の声援を受けながら勢いよく走り出した。

それぞれのハリー船は追突したり転覆したりしながら、抜きつ抜かれつの激しい競漕を繰り広げた。中にはハリー船が壊れてしまい、それでも走り続ける姿に、利用者の皆さんの応援もよりいっそう大きくなった。



第3回 結ま〜る連絡会 五法人合同勉強会

「緑樹会」「高洋会」「中陽福祉会」「与勝福祉会」「金武あけぼの会」



テーマ「リスクマネジメント」
 今回初めて五法人合同勉強会に参加し、「リスクマネジメント」について学びました。
 上手な「挨拶」の仕方や、誰かを「褒める」「事、褒める」は普段から相手の事を観察し、「気づく力」が必要になってくるので、現場でリスクマネジメントを行ううえでは、普段の業務の中での職員同士のコミュニケーションや情報の共有、お互いの意見を言い合える雰囲気をつくり、些細な事でも皆の気づきから、事前にリスクを予測し、準備しておく事で、より事故を減らしていけると感じました。
 また、仕事の経験が長くなつて慣れてくると、大丈夫だろうという思い込みから危険に繋がるので、そこは意識して取り組んでいきたいと思いました。
 グループディスカッションでは、違う部署や他の施設の職員と話す中で、自分と違った意見や考え方が聞けて、多角的な視点から物事を捉える力を学ぶ事ができ、貴重な経験となりました。
 (新城 僚)

平成29年度の「苦情」「事故」「ヒヤリハット」を報告

『福祉サービスに係る第三者委員会』



緑樹会では6月4日(月)、『福祉サービスに係る第三者委員会』が開催された。
 委員会では、各施設・事業所から平成29年度に発生した「苦情」「事故」「ヒヤリハット」等の事例が報告された。第三者委員会からの質問に対して、各施設長が個別事例の概要や対応方法、その後の対策等について説明を行った。
 また、委員からは利用者サービスの更なる向上に繋げる為の助言などもあり、各施設・事業所ごとの改善策について、今後の対応や意見、アドバイスなどがあった。
 (與座 嘉一郎)



緑樹苑デイサービスセンター「父の日祝い会」



6月14日(木)に、緑樹苑デイサービスセンターでは、少し早めの『父の日祝い会』が行われた。

胡屋老人クラブ寿会の皆さんがボランティアで来苑し、民踊りを三曲披露した。日頃から聞きなれた曲とあって、利用者の皆さんも一緒に歌い、楽しんでいった。

次に、中の町青年会によるエイサーの演舞が披露された。力強い大太鼓と勇壮な締太鼓、華麗な踊りと三線の音色に、利用者の皆さんから大きな歓声が上がった。最後は恒例のカチャシーで締めくくり、利用者の中には、感動で涙を見せる方もいた。

演舞後、利用者から「今日はとてもすばらしいエイサーの演舞を有難うございます」と感謝の言葉があり、会場は、終始笑顔で溢れていた。(川上 昌子)



平成29年度 社会福祉法人緑樹会 決算報告

(自)平成29年4月1日～(至)平成30年3月31日

財産目録

平成30年3月31 現在 (単位:円)

資産・負債の内訳

Ⅰ 資産の部	
1. 流動資産	
現金	231,280
預金	234,180,062
事業未収金	116,385,458
未収金	71
未収補助金	12,880,600
貯蔵品	47,930
立替金	40,353
前払費用	2,832,152
徴収不能引当金	△182,544
流動資産合計	366,415,362
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
土地	438,879,101
建物	1,053,311,487
定期預金	1,000,000
基本財産合計	1,493,190,588
(2) その他の固定資産	
建物	8,144,820
構築物	11,944,433
車輛運搬具	1,398,279
器具及び備品	35,338,715
有形リース資産	7,826,100
権利	167,090
ソフトウェア	334,530
退職給付引当資産	27,466,440
長期前払費用	1,349,374
設備整備等積立資産	342,330,000
修繕費積立資産	22,550,000
備品等購入積立資産	28,626,000
人件費積立資産	1,000,000
その他の固定資産合計	488,475,781
固定資産合計	1,981,666,369
資産合計	2,348,081,731

Ⅱ 負債の部	
1. 流動負債	
事業未払金	12,345,048
1年以内返済予定設備資金借入金	22,470,000
1年以内返済予定リース債務	2,106,144
未払費用	39,431,533
預り金	698,924
職員預り金	12,567,870
前受収益	21,000
賞与引当金	18,756,800
流動負債合計	108,397,319
2. 固定負債	
設備資金借入金	275,760,000
リース債務	5,719,956
退職給付引当金	27,466,440
長期預り金	6,870,000
固定負債合計	315,816,396
負債合計	424,213,715

差引純資産 1,923,868,016

貸借対照表

平成30年3月31 現在 (単位:円)

【資産の部】		【負債の部】	
流動資産		流動負債	
現金	231,280	事業未払金	12,345,048
預金	234,180,062	1年以内返済予定設備資金借入金	22,470,000
事業未収金	116,385,458	1年以内返済予定リース債務	2,106,144
未収金	71	未払費用	39,431,533
未収補助金	12,880,600	預り金	698,924
貯蔵品	47,930	職員預り金	12,567,870
立替金	40,353	前受収益	21,000
前払費用	2,832,152	賞与引当金	18,756,800
徴収不能引当金	△182,544		
固定資産		固定負債	
基本財産	1,493,190,588	設備資金借入金	275,760,000
土地	438,879,101	リース債務	5,719,956
建物	1,053,311,487	退職給付引当金	27,466,440
定期預金	1,000,000	長期預り金	6,870,000
その他の固定資産	488,475,781	負債の部合計	424,213,715
建物	8,144,820		
構築物	11,944,433	【純資産の部】	
車輛運搬具	1,398,279	基本金	208,508,258
器具及び備品	35,338,715	基本金	208,508,258
有形リース資産	7,826,100	国庫補助金等特別積立金	329,385,869
権利	167,090	国庫補助金等特別積立金	329,385,869
ソフトウェア	334,530	その他の積立金	394,506,000
退職給付引当資産	27,466,440	設備整備等積立金	342,330,000
長期前払費用	1,349,374	修繕費積立金	22,550,000
設備整備等積立資産	342,330,000	備品等購入積立金	28,626,000
修繕費積立資産	22,550,000	人件費積立金	1,000,000
備品等購入積立資産	28,626,000	次期繰越活動増減差額	991,467,889
人件費積立資産	1,000,000	次期繰越活動増減差額	991,467,889
資産の部合計	2,348,081,731	(うち当期活動増減差額)	59,008,237
		純資産の部合計	1,923,868,016
		負債及び純資産の部合計	2,348,081,731

平成29年度 社会福祉法人緑樹会 決算報告

(自)平成29年4月1日～(至)平成30年3月31日

資金収支計算書

(単位:円)

【事業活動による収支】	
介護保険事業収入	815,521,646
障害福祉サービス等事業収入	15,026,144
その他の事業収入	38,973,660
経常経費寄附金収入	381,000
受取利息配当金収入	472,872
その他の収入	8,977,808
事業活動収入計	879,353,130
人件費支出	575,150,172
事業費支出	136,446,943
事務費支出	51,893,611
利用者負担軽減額	1,135,102
支払利息支出	5,000,402
その他の支出	147,300
流動資産評価損等による資金減少額	482,748
事業活動支出計	770,256,278
事業活動資金収支差額	109,096,852
【施設整備等による収支】	
その他の施設整備等による収入	869,620
施設整備等収入計	869,620
設備資金借入金元金償還支出	22,470,000
固定資産取得支出	7,355,900
ファイナンス・リース債務の返済支出	2,016,750
施設整備等支出計	31,842,650
施設整備等資金収支差額	△30,973,030
【その他の活動による収支】	
その他の活動による収入計	0
積立資産支出	40,511,280
その他の活動支出計	40,511,280
その他の活動資金収支差額	△40,511,280
当期資金収支差額合計	37,612,542
前期末支払資金残高	263,920,989
当期末支払資金残高	301,533,531

事業活動計算書

(単位:円)

【サービス活動増減の部】	
介護保険事業収益	815,521,646
障害福祉サービス等事業収益	15,026,144
その他の事業収益	38,973,660
経常経費寄附金収益	381,000
サービス活動収益計	869,902,450
人件費	580,041,252
事業費	134,076,943
事務費	51,894,043
利用者負担軽減額	1,135,102
減価償却費	65,804,227
国庫補助金等特別積立金取崩額	△17,936,492
徴収不能額	482,748
徴収不能引当金繰入	182,544
サービス活動費用計	815,680,367
サービス活動増減差額	54,222,083
【サービス活動外増減の部】	
受取利息配当金収益	472,872
その他のサービス活動外収益	8,978,240
サービス活動外収益計	9,451,112
支払利息	5,000,402
その他のサービス活動外費用	147,300
サービス活動外費用計	5,147,702
サービス活動外増減差額	4,303,410
経常増減差額	58,525,493
【特別増減の部】	
その他の特別収益	482,748
特別収益計	482,748
固定資産売却損・処分損	4
特別費用計	4
特別増減差額	482,744
当期活動増減差額	59,008,237
【繰越活動増減差額の部】	
前期繰越活動増減差額	968,459,652
当期末繰越活動増減差額	1,027,467,889
その他の積立金積立額	36,000,000
次期繰越活動増減差額	991,467,889

緑樹会のホームページにも決算報告及び事業報告を掲載しております。

ホームページアドレス <http://www.ryokujukai.or.jp>

7月行事・活動予定

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかず	ケアハウスていんさくぬ花	緑樹苑デイサービスセンター	みどり学童クラブ
1(日)			カラオケ		
2(月)		民舞クラブ	輪投げ		
3(火)			映写会		
4(水)		ミニシアター	ボウリング		
5(木)		カラオケクラブ	スカッシュボール	ハンドマッサージ	保護者会
6(金)	七夕会	七夕会	七夕会	手芸クラブ	
7(土)			手工芸	七夕会	園外活動
8(日)			カラオケ		
9(月)		書道クラブ	輪投げ		
10(火)		三板クラブ	映写会・三板クラブ	手作りおやつ会	
11(水)		防災訓練	ボウリング		
12(木)		手作りおやつ会	スカッシュボール	防災訓練	
13(金)			歌会・塗り絵クラブ	手芸クラブ・三板	
14(土)		家族会清掃	手工芸	カフェタイム	園外活動
15(日)			カラオケ		
16(月)		お茶会	輪投げ		学童休園日
17(火)		ミニドライブ	防災訓練		
18(水)		ミニシアター	ボウリング		
19(木)		カラオケクラブ・美化活動	誕生会		
20(金)	誕生会	手芸クラブ	歌会	手芸クラブ・誕生会	
21(土)			手工芸		園外活動・読み聞かせ
22(日)			カラオケ		
23(月)		書道クラブ	輪投げ		夏休み入り
24(火)		三板クラブ	映写会・三板クラブ		
25(水)		防災訓練	ボウリング	防災訓練	
26(木)		散髪・民舞クラブ	スカッシュボール・散髪		
27(金)		誕生会	歌会・塗り絵クラブ	手芸クラブ・三板	
28(土)	家族会清掃		手工芸		園外活動
29(日)			カラオケ		
30(月)			輪投げ		
31(火)			映写会		遠足(倉敷ダム)

感謝録

(平成三十年五月一日～五月三十一日)

(ボランティアの部)

玉城朝子様
ニライ保育園様

編集後記

今月号には、平成29年度の決算書を掲載しています。記載された数字は、事業を行った結果として表れたものですが、そのひとつひとつを掘り下げていくと様々な背景が見えてきます。

例えば、事業活動計算書の中に「利用者負担軽減額」というものがあります。名前のとおり、利用者が負担すべき利用料を軽減した額なのですが、その内訳として、今回から学童クラブの利用料減免額も含まれています。これは平成29年度から沖繩市において保育料軽減事業が始まり、ひとり親世帯を対象に負担の軽減を図るものとなっています。

背景が見えてくると、現代の社会状況が反映されていることが分かります。決算書は数字の羅列ですが、その背景を読み解くことで、様々な情報を得ることが出来ます。

(砂川智規)

